

## 平成28年度香川大学卒業式 学長告辞

キャンパスの桜のつぼみも日ごとに膨らみ、春到来の佳き日に、皆さん、卒業おめでとうございます。

香川大学の教職員を代表して、お祝い申し上げます。

皆さんを支援しこの晴れの日を心待ちにしておられたご家族や関係者の皆様方にも、心よりお祝い申し上げますとともに、日頃からの本学に対するご理解、ご支援に対しこの場をお借りしまして心から御礼申し上げます。

また、同窓会、後援会を始めとした関係者の皆様には、御多忙の中、御臨席賜り誠にありがとうございます。皆様とともに卒業生を祝福できますことに感謝申し上げますとともに、日頃からの本学に対するご支援に厚く御礼申し上げます。

本日、1,213名の学生が香川大学を卒業します。皆さんの晴れやかな顔を見ると、香川大学で過ごした、4年間、6年間または2年間の期間が充実したものであったと確信しております。卒業生の中には7名の留学生がおります。留学生にとっては、慣れない日本での生活を乗り越えての成果であり、その努力に改めて敬意と祝意を表したいと思います。

この場にいる多くの皆さんが本学に入学した平成25年度から、香川大学は学生の学びへの多様な意欲に応えるため、ネクストプログラムやアドバンスト・セミナーなどの学習プログラムの創設、オリーブスクエアの新設

や図書館の改修による学修スペースの拡充に取り組んできました。また、学生の主体的な取組に対する支援を充実させてきました。これらの学修環境は他の大学に負けないものだと思っています。

ネクストプログラムやアドバンスト・セミナーには沢山の学生が参加し、グローバル人材育成プログラムではアメリカや中国に長期間留学した学生もいます。2015年には中国・四国地区国立大学の中で、長期留学生を送り出した第1位の大学となりました。オリーブスクエアや図書館の学修スペースでは夜遅くまで多くの学生が机に向かっている姿を見かけます。また、瀬戸内国際芸術祭への参加や地域の方々と一体となった地域活性化への学生の主体的な取組は、地域社会からも高い評価を得ています。

私が学長に就任した当初に比べ明らかにキャンパスの雰囲気明るく活発になり、行き交う学生の表情も晴れやかで自信に満ちたものになっています。皆さんが、本学の学修環境を生かし、他の誰にも負けないオンリーワンの力を身につけてくれたものと私は信じています。

いま世界の政治や経済等の将来は予想不可能な時代になっています。しかし、現在は夢がないというのは間違いだと思います。混沌とした世界ほど挑戦の課題を生み出し、課題が大きいからこそ夢も大きくなると思います。何事によらず夢を実現しようと努力を続けることが肝心で、それが達成につながるのです。大きな夢に挑戦しようではありませんか。

例えば、ドイツのシュリーマンはホメロスの詩に魅了

され、木馬戦争で知られるオデッセイ伝説の場所にぜひ行きたいと思いました。そして、遂にエーゲ海沿岸のとある丘の下に深く埋まっていた古代都市を発掘しました。かの坂本龍馬は西洋文明の活力を学んでから、我が国が進むべき方向をはっきり夢見るようになりました。そして遂に薩長同盟を成し、船中八策で知られる八か条の大方針を書き残しました。本田宗一郎氏は少しでも良い車を作ろうと夢みて高性能エンジンを開発し、数々の国際レースを制しました。

このように夢によって人は揺り動かされ、目標を持ち、苦勞を忘れて努力し、そして頭を絞るのです。夢は人が活動する原点です。本日卒業して社会に出る、あるいは大学院に進学する皆さんは、大きな夢をもち、絶対実現すると心に誓って明日からの社会生活を送ってください。

もし、自分の力の限界を感じ立ちつくしてしまった時に思い出して欲しいエピソードが昨年開催されたりオデッセイロオリピックでありました。それは、男子400メートルリレーとレスリングの吉田沙保里選手の銀メダル獲得です。男子400メートルリレーは100メートル9秒台の記録を持つランナーが一人もない日本が、他の国が採用していない高い技術力とチームワークが必要なバトンプスの方法を採用し、日々の練習の積み重ねによりもたらされた信頼関係で9秒台のランナーを揃えた他国と接戦を繰り広げ、見事銀メダルを獲得しました。自分たちの弱点を克服するため敢えてリスクの高い手法を採用し、日々の研究と努力を重ねることで優れた成果をあげることができたのではないのでしょうか。

一方、オリンピックの4連覇を目標に日々我々が想像も及ばないような努力を重ねてきたであろう、吉田沙保里選手は、決勝で敗れ4連覇の夢が潰えました。皆さんも号泣する吉田選手の姿が脳裏に焼き付いているのではないのでしょうか。しかし、吉田選手は銀メダルに終わったことで、これまで考えられなかった負けた選手の気持ち、支えてくれた周りの人々の思いなどを知ることができたと言っています。勝ち続けていることで得られたことに加え、負けることにより知ることができたことが彼女をさらに人間的に成長させてくれるでしょう。

自分を信じ、自分自身で考え、日々積み重ねた努力は決して皆さんを裏切りません。例え上手くいかなかったとしても、人間的に成長することができる何かを必ず得られるはずです。

香川大学は皆さんの心の故郷です。苦しい時、寂しい時には本学での時間を思い出してください。我々も常に皆さんと共に在ります。

皆さんがたゆまぬ努力により明るい未来を切り開き、世界にひとつだけの花を咲かせることを祈念して、私の告辞といたします。

平成29年3月24日

香川大学長 長尾 省吾